

「第2次北海道食品ロス削減推進計画」の概要（やさしい版）

1 計画の名前

第2次北海道食品ロス削減推進計画

2 計画の目的

食べ物を無駄にしないために、みんなで出来ることや目標を定めるとともに、北海道の取組をまとめたものです。

3 計画の期間

「令和3年度（2021年度）4月～令和12年度（2030年度）3月（10年間）」のものを見直し、「令和8年（2026年度）4月～令和17年（2035年）3月（10年間）」の新しい計画を作ります。

4 計画の内容

第2次北海道食品ロス削減推進計画では、食品ロス削減を推進するため、次のことに取り組みます。

項目	取組の内容
① 食品ロスを発生させない取組	消費者や食品に関連する業者の方々などが削減の意識を高め、家庭やそれぞれの立場で食品ロスを発生させない取組を推進します。
② 未利用食品等を有効活用する取組	まだ食べることができる未利用食品等を有効活用する取組を推進します。
③ 北海道の食品ロス削減推進体制の整備	道民の皆さんが協力して食品ロス削減を推進する体制を整備します。

5 計画のポイント

新しい食品ロス削減推進計画では、特に次のことに取り組めます。

項目	取組のポイント
① 食品ロスを発生させない取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費者（学校・消費者団体含む）に対し、期限表示などの理解増進を図るとともに、食べ物^{た もの}の大切さや食^{しょく}に対する感謝^{かんしや}の気持ち^{き も}を持ってもらうことなどにより、食品ロス削減に向けた取組を促進します。 ・ SNSをはじめとしたとした各種媒体を活用した情報発信を推進します。 ・ 食品製造や食品販売をしている方々と協力して、食品ロス削減に向け、適量注文や食べきりの呼びかけをするキャンペーンなどを推進します。
② 未利用食品等を有効活用する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食品を製造している方々や消費者へフードバンク*活動への理解の促進を図るとともに、フードバンク活動を行っている団体と食品関連事業者、消費者などとの連携強化を図ります。
③ 北海道の食品ロス削減推進体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道庁関係部局で連携し、取組を推進するとともに、道民の皆さんや市町村などとは話し合いの場を設け、協力して食品ロス削減を推進します。

6 意見の出しかた

スマホやパソコンなどで、かんたんに手続きができます。



言葉の解説

フードバンク活動：食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ提供する団体・活動。（農林水産省HPより抜粋）